

人口ビジョン

中長期展望(2060年を視野)

持続可能な地域社会の実現

人口減少問題の克服

<本市人口の長期見通し>

社会保障人口問題研究所推計
○人口 2060年 13,739人

- 若い世代の転出者の抑制
- 転入者の増加による社会動態の改善
- 出生率の向上による自然動態の改善

◆出生率

・2020年 1.50
(現状 1.22)

◆39歳以下の社会減を50%削減
(現状 189人)

<目指すべき姿>

◎2060年 2万人程度の人口を維持

●滞在人口率の増加

- 宿泊者の増加や別荘所有者の来頻度向上

◆平日滞在人口率

・2020年 2.0
(現状 1.84)

◆休日滞在人口率

・2020年 2.2
(現状 2.08)

総合戦略(2015～2019年度の5か年)

戦略1

日本でNo.1の温泉観光地を創る

観光

基本目標

にっぽんの温泉100選総合ランキング1位
(H26 第20位)

具体的施策

主な事業

1-1 観光客数の増加

- ・ふじのくに伊豆ステイションキャンペーンの取組み支援
- ・観光ブランド・プロモーション活動
- ・ADさんいらっしやい事業
- ・観光まちづくり事業に対する支援
- ・団体旅行誘致促進事業
- ・美しい伊豆創造センターにおける広域連携活動
- ・観光ニーズに対する調査・分析

1-2 インバウンドの対応

- ・外国人受入環境整備事業
- ・外国人観光客誘客促進事業

戦略2

しごと

若者の安定した雇用を創出する

基本目標

◆市内就職者の若年者割合15%

具体的施策

2-1 労働力の確保

- ・多様な働き方の推進
- ・人材マッチング事業の支援
- ・インターンシップや職場体験等の事業
- ・障がい者雇用の推奨

2-2 起業家支援による創業

- ・官民協働による創業支援体制の強化
- ・リノベーション構想の策定及び推進

戦略3

くらし

新しい人の流れをつくる

基本目標

- ◆39歳以下の社会減を50%削減(H26 189人)
- ◆月に1回以上熱海に来る別荘所有者の割合 70%(H24 66%)

具体的施策

3-1 若者の移住定住の促進

- ・市営住宅モデル事業
- ・奨学金制度の利用促進

3-2 別荘所有者等による滞在人口の増加

- ・市民・別荘所有者・企業・行政によるSNS等を使った情報発信
- ・別荘所有者のニーズの把握

戦略4

子育て

若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる

基本目標

◆合計特殊出生率 1.22⇒1.50

具体的施策

4-1 教育・保育の総合的な提供及び保育サービスの充実

- ・幼保連携型認定こども園の開設
- ・市立幼稚園における一時預かり事業の実施

4-2 産み育てやすい子育ての環境の充実

- ・児童発達支援事業等の実施
- ・妊娠時期の相談事業

4-3 就労支援

- ・放課後児童健全育成事業の充実
- ・保育園・認定こども園における保育環境の確保

戦略5

地域づくり

時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

基本目標

◆生活全般の満足度 38.6%⇒60.0%

具体的施策

5-1 安全・安心のまちづくり

- ・自主防災組織育成事業
- ・地域の安全対策と情報提供
- ・二次救急・小児救急医療体制の確保
- ・災害時等における相互協力事業

5-2 住みやすさの追求

- ・空家等対策計画の策定
- ・(仮称)熱海フォーラム推進事業